

安全上のご注意

警告、注意及び結線方法の内容をよくお読みの上ご使用ください。

感電、焼損や発熱による火災の原因になります。



警告

- 器具に表示されている定格を超えて、使用しないでください。
- この器具の防水性能は、JIS C 0920：1993 による防雨形です。
(水中や水たまりなどでは、防水性能を確保することができません)
- 端子ねじの締付けが緩い状態で、使用しないでください。
- プラグとコネクターのゴムボデーは確実に嵌合してください。
- 適用電線以外のものは、使用しないでください。
- より線を半田あげして、接続しないでください。
- 電線は器具の消費電力に合ったものをお使いください。



注意

- 本製品は、引掛形器具ですので対応するコネクターまたは、コンセントなどに差込み、右に回してロックした状態でご使用ください。
- 濡れた手で触れないでください。
- カバーなどが亀裂の発生した状態では、使用しないでください。
- 刃の曲がったプラグは、使用しないでください。
- プラグを中途半端に差込んだ状態では、使用しないでください。
- 油や洗剤などをかけないでください。
- 直射日光はなるべく避けてご使用ください。

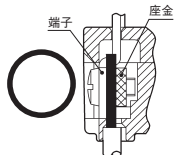
【結線方法】

■適用電線

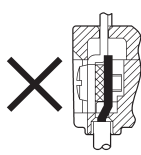
2CT, 2RNCT	0.75mm ² ~ 2mm ² 3心
2PNCT	1.25mm ² ~ 2mm ² 3心
VCT, S-VCT	2mm ² 3心

■結線方法

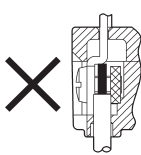
- ・圧着端子接続の場合
適用電線の被覆をストリップ寸法に合せて剥き、必ず適用圧着端子を使用し、適正工具にてカシメてください。
- ・はさみ込み接続の場合
適用電線の被覆をストリップゲージに合せて剥き、端子ねじを緩め、心線が座金と端子の間に入るように差込んでください。



正しい結線状態です。
心線は奥までしっかり
差込んでください。



心線が座金の裏に入らないようにしてください。



座金が電線の被覆を挟み込まないようにしてください。

- ・端子ねじは、確実に締付けてください。
(推奨締付けトルク：0.75N・m ~ 0.8N・m)
- ・結線後、プラグ本体をゴムボデーに挿入し、取付ねじで固定してください。プラグ本体をゴムボデーに挿入する際に、プラグ本体(器台)凹部とゴムボデーの凸部を合せて挿入し、取付ねじで確実に締付けてください。
- ・電線は、コードグリップでゴムボデーが著しい変形をしないように確実に締付けてください。

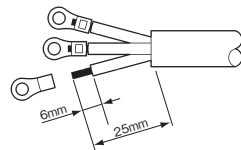
※防雨形の防水性能を確保する場合、明工社製引掛防水コネクター(品番：MH2631)を、ご使用ください。
(この製品以外の組合せでは、防水性能を確保することができません)

■適用圧着端子

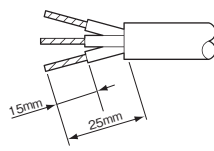
0.75mm² ~ 1.25mm²・・・R1.25-3.5
2mm²・・・・・・・・・R2-3.5

■電線ストリップ寸法(参考値)

【圧着端子接続の場合】



【はさみ込み接続の場合】



※心線はよじってください。

